

地域おこし協力隊のふくしま散歩!

福島町の皆様、最近運動はしていますでしょうか？

私は、毎週火曜・木曜日の週に2回、相撲少年団の稽古に参加させて頂いております。

昔から相撲は「心・技・体」の充実と向上できる競技と位置付けられています。

単に勝つだけではなく、体を鍛え、技を磨き、心を高め、不動の境地に至ることが究極の目的と言われており、どんなスポーツでも良い結果を出すには、「心・技・体」の「三位一体」が必要です。

人間のパフォーマンスには次の3つの要素があります。

1. 「心」・・・メンタル、精神力
2. 「技」・・・技術、テクニック
3. 「体」・・・フィジカル、筋力・持久力など

特に小学生、中学生はこの時期に「心・技・体」を磨くことが今後の人生のあらゆる場面で大きく影響してくると思っています。

相撲を通して体を鍛え、技を磨き、心を高めていけるよう私も頑張っていきます。

現在相撲少年団の練習は、18時から福祉センター2階で行われております。気軽に見学・稽古に参加できますので皆様も一度来て見てはいかがでしょうか？お待ちしております！！



地域おこし協力隊
吉村 拓朗



新年明けましておめでとう御座います。福島町にとって、また日本にとっても良い1年になるように祈念し、今年は更に精進してまいります。

これは30年前の話ですが、徳島県のある町で地域起こしの画期的な仕事が始まりました。

それは普通にその辺に生えている草や木を高級料亭の飾り付けや生け花の材料として売るといったものでした。現在では携帯端末やタブレットを駆使して年収1000万程を稼いでいる高齢者の方もいるそうです。

地元の人達には、見慣れた只の草木が都心では季節を感じられる材料だったりするということです。

この事例では、草木などを売ろうと考えて、販売ルートを作った人が1番凄いのですが、地元で草木に詳しい方がいたからこそ成功したものだと思います。

参考までに海辺に打ち上げられた只の流木もネットオークションで300円～1000円で買い手がついたりします。



地域おこし協力隊
野口 和也

福島町の町花である山百合は種を蒔いてもその内の1割しか芽吹かず、花を咲かせるまで5年以上掛かると言われています。

その為ネット販売でも山百合の球根を扱っている業者は少なく、1つ1400円位と高値で取引されています。

山を有効活用して大量に育てられれば良いのですが、なかなか育てるのは難しいみたいです。

一方で森林公園では山百合の盗掘が後を絶たないそうです。

こちらは管理している方が手を掛けて育てているものですので、次の世代に山百合を残す意味でも自重して頂きたいですね。

